

Step by Step

'25. 1. 8
No, 8

いよいよ3学期がスタート! 夢の扉を開く第一歩を踏み出そう!

新年あけまして おめでとうございます

新しい年、2025年の幕開けです。いよいよ3年間の中学校生活もクライマックスになります。それは同時に、小学校から続く9年間の義務教育の終わりを迎えることになります。今、一緒にいるクラスの仲間や後輩たちと過ごす日々もあとわずかです。ここから先は、それぞれの希望する進路や夢に向かって、自分の選んだ自分だけの道を歩むことになります。

「1月は行ってしまう、2月は逃げてしまう、3月は去ってしまう」と言われるよう、3学期は進路の様々な取組等で慌ただしく過ぎていくことでしょう。でも「受験だから…」という一言ですべてを片付けてはいけません。今まで様々な場面で頑張ってきたみなさんには、最後だからこそやるべきことをやりきってほしいのです。今までのように、後輩の良き手本であってほしいのです。中学校生活でしかできない事に全力を尽くし、自分たちの言動や背中で、これからも後輩に憧れられるかっこいい先輩の姿を見せて下さい。

そして、この怒涛の時期を、クラスの仲間や友達と支え合い、励まし合い、乗り越えていきましょう。今の自分をこれまで支えてくれた家族、友達、先輩、後輩…への感謝の気持ちを忘れず、残り少ない中学校生活の1日1日を大切に、夢や目標に向かって真っすぐに進んでいきましょう。

みつを

樹木が最も充実する季節

そして一年の中で

樹木が孤独に輝く季節
樹木が黙つて根を張る季節

捨てる季節
樹木が余分なものを

厳冬

この冬休み、みなさんはどのように過ごしましたか? いよいよ、3学期のスタートです。体感する寒さ以上に心で感じる厳しい現実は、みんなは大きくなっています。今はとても不安でしんどくてイヤなことも、それを乗り越えることで、冬に耐える樹木のように、この時期にこそ、大丈夫です。たくましい根を張って下さい。

～保護者の皆様へ～

謹んで初春のお慶びを申し上げます

旧年中は、本校の教育活動にご支援とご理解をいただき、深く感謝申し上げます。早いもので生徒たちと過ごせる期間もあと2ヶ月余りとなりました。残された期間、生徒たちにとって悔いの残らない学校生活を送れるよう、9年職員一同、力を合わせて最後まで精一杯努めてまいります。今後ともご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

1月の行事予定